

ライトスケール *Route*

マネージャソフト 取扱説明書

おねがい

本機を安全に正しく使用していただくため、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分理解した上で正しくお使いください。
この取扱説明書は、お読みになった後も本体の近くに大切に保管し、必要な時にお読みください。

第4版 2014年02月04日 Ver.1.3対応

Isamu

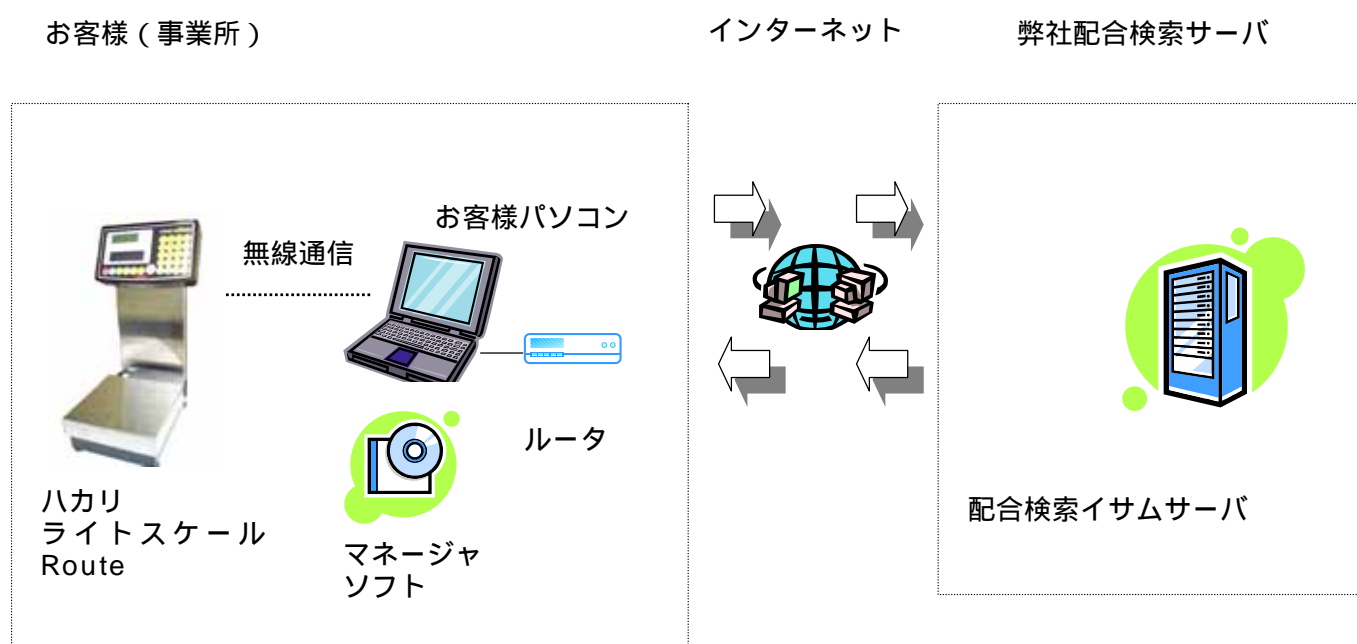
目次

1 .	はじめに -----	2
2 .	ご注意 -----	3
3 .	ソフトウェア使用許諾契約書 -----	4
4 .	準備・設置 -----	6
	開梱・梱包内容 -----	6
5 .	基本仕様 -----	7
6 .	インストール・セッティング-----	8
6 - 1 .	インストール・セッティングの流れ -----	8
6 - 2 .	インストールの詳細 -----	9
6 - 2 - 1 .	OS が、Windows 2000、Windows XP の場合 -----	9
6 - 2 - 2 .	OS が、Windows Vista～Windows 8.1 の場合 -----	13
6 - 2 - 3 .	Step 4 チャンネルの設定 (COM番号の自動設定) -----	17
6 - 2 - 4 .	Step 5 マネージャソフトからCOM番号を設定する -----	19
6 - 2 - 5 .	Step 6 USB-シリアル変換ケーブル用ドライバーの設定 -	20
6 - 3 .	アンインストールについて -----	24
7 .	テスト・運用方法 -----	25
7 - 1 .	テスト方法 -----	25
7 - 2 .	運用方法 -----	26
8 .	トラブル対処方法 -----	27
8 - 1 .	通信に関するトラブル (ハカリ画面) -----	27
8 - 2 .	通信に関するトラブル (マネージャソフト画面) -----	28
8 - 3 .	検索に関するトラブル -----	28
付録 1	COM番号確認方法 (Windows XP) -----	29
付録 2	COM番号確認方法 (Windows Vista) -----	32
付録 3	COM番号確認方法 (Windows 7、8、8.1) -----	35

1. はじめに

本機は、ハカリ とマネージャソフト で構成されるシステムです。本書では、主として「マネージャソフト」のインストールと取り扱いに関するご説明をさせていただきます。ハカリについては、別冊「ライトスケール Route 取扱説明書」をご参照ください。

本機は、塗色番号を入力して計量する際、自動的にマネージャソフトを介して弊社の用意する配合検索サーバへアクセスし、各塗色番号に応じた配合表を取り込むことが出来るものです。これにより、メーカーから発表されたばかりの新品や実車配合を即座に入手する事ができます。



弊社製「マネージャソフト（付属CD）」を、インターネットに常時接続されたお客様（事業所）のPCでご利用いただくことで、次のような利便性をご提供することが可能になります。

弊社サーバにアクセスして塗色データを手入れされることについては、通信課金が発生いたしません。

検索開始時、サーバ接続のための待ち時間が ほぼ不要になりますので配合検索が高速です。

1つの「マネージャソフト」で、最大5台までの「ライトスケール Route」を接続できます。この場合も 同様、通信課金が発生いたしません。

2 . ご注意

本製品の一部または全部を弊社の書面による許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。

このソフトウェアは、コンピュータ(パソコン)1台につき1セット購入が原則になっています。

本製品の内容・仕様は、訂正・改善のため予告なく変更することがあります。

ソフトウェア使用契約書をよくお読みください。弊社の承諾なしにこのソフトウェアおよび取扱説明書を使用することを固くお断わりします。

本製品の内容に関しては万全を期していますが、このソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果の影響については一切責任を負いかねますので、ご了承ください。

本製品の操作とは無関係の各アプリケーションの操作・マクロなどの質問には対応できませんので、ご了承ください。

万一ご不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。

Copyright (C) 2007 ISAMU Paint Co.,Ltd.

商標について

Microsoft、Windows、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、**Windows7**、**Windows 8**、**Windows 8.1**、Windows ロゴ、Office ロゴ などは、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

3 . ソフトウェア使用許諾契約書

ソフトウェア使用許諾契約書

ソフトウェア使用許諾契約書（以下「本契約」といいます。）は、イサム塗料株式会社（以下「弊社」といいます。）が提供するアプリケーションソフトウェア「ライトスケールRoute マネージャ」及びそのマニュアル等付属文書（以下「本ソフトウェア」といいます。）に関して、お客様（個人または法人のいずれであるかを問いません。）と弊社との間で締結される契約です。

お客様は、本契約の内容に同意いただいた場合に限り、本ソフトウェアをご使用いただくことができます。お客様は、本ソフトウェアをコンピュータへのインストールが完了したとき、本契約の締結に同意したものとみなされます。このお客様の同意をもって、本契約は成立し、効力を生じます。なお、お客様はコンピュータへのインストールを途中で中止することにより本契約に同意しないことを選択することができます。同意しない場合には、お客様は本ソフトウェアを使用することは一切できません。

第1条 (使用権の許諾)

1. 弊社は、お客様に対して、本契約に定める条件に従い、本ソフトウェアをお客様のコンピュータにインストールし日本国内において使用するための、非独占的な権利を無償で許諾します。
2. お客様は、本ソフトウェアを1台のコンピュータにインストールすることができます。また、本ソフトウェアをインストールしたコンピュータを、複数のユーザで使用することができます。
3. お客様は、本ソフトウェアの使用権を第三者に譲渡、またはその他の方法で移転しないものとします。

第2条 (著作権の帰属)

本ソフトウェアに係る著作権及びその他一切の知的財産権は、弊社及び弊社がその利用に関する権利の許諾を受けた第三者に帰属します。

第3条 (禁止事項)

1. お客様は、本ソフトウェアを複製することはできません。
2. お客様は、本ソフトウェアを第三者に配布（ウェブサイトアップロードすること、雑誌、書籍等に添付すること等を含みます。）、レンタル、リース、貸与、譲渡又は再使用許諾することはできません。
3. お客様は、本ソフトウェアに含まれるプログラムに対して、修正を加えること、翻訳若しくは翻案を行うこと、又は逆コンパイル、逆アセンブル等のリバースエンジニアリングを行うことはできません。
4. お客様は、本ソフトウェアを日本国外に持ち出すことはできません。

第4条 (免責事項)

1. 弊社 (弊社が本ソフトウェアの利用に関する権利の許諾を受けた第三者を含みます。以下本条において同じ。) は、お客様に対し、本ソフトウェアの動作、機能、使用目的への適合性、商業性、使用結果の的確性や信頼性、又は第三者の権利侵害の不存在その他について、明示又は黙示を問わず、一切保証するものではありません。
2. お客様その他の第三者が本ソフトウェアに関連して直接又は間接に損害を被った場合であっても、弊社はかかる損害の賠償等の一切の責任を負わず、かつお客様は弊社を免責するものとします。
3. 弊社は、お客様の同意又はお客様への通知等何らの手続を要することなく、本ソフトウェアの仕様又は内容の変更、修正、配布方法等の変更を実施することができます。
4. 弊社は、お客様に対し、本ソフトウェアに関する技術サポート、保守、デバック、アップグレード等、その他いかなる役務の提供義務も負いません。
5. 本条各項の定めは、本ソフトウェアに関連して弊社からお客様に提供された全ての情報について適用されます。

第5条 (契約の終了)

1. 弊社は、お客様への通知又はウェブサイト上での表明を行うことにより、いつでも本契約を終了させることができます。
2. お客様が本契約中の各条項の一に違反した場合、弊社からの通知を要することなく、自動的に本契約は終了します。
3. 本契約が終了した場合には、お客様は、自己が保存した本ソフトウェア (本契約に違反して作成された複製物等を含みます。) の全てを消去するものとします。
4. お客様は、理由の如何を問わず、本契約の終了について、弊社及び弊社が利用許諾を受けている権利者に対して補償金その他いかなる名目での支払いも請求することはできないものとします。

第6条 (その他の事項)

1. お客様は、本契約により生ずる権利義務の全部又は一部を第三者に譲渡し若しくは承継させ又は担保に供することはできません。
2. 本契約は、日本国の法律に準拠し、日本国の法律に基づいて解釈されます。本契約に関する紛争は、大阪地方裁判所を第一審の専属合意管轄裁判所とします。
3. 本契約第2条、第4条、第5条第3項及び第4項並びに本条は、本契約終了後も有効に存続します。

4 . 準備・設置

開梱・梱包内容

開梱後は、下記の品が揃っているかご確認ください。

	品名	数量	形状
1	ライトスケール Route	1台	ハカリ本体
2	ライトスケール Route 表示部ダストカバー	1ケ	ハカリ表示部に装着済み
3	無線ユニット 貼付している番号シールの値が、2つのユニットにおいて同一である事をご確認ください。異なる場合は弊社、又はご購入店までご連絡ください。	2ケ	ハカリ側、及びPC側 各1ケ 
4	無線ユニット用・短アンテナ	2本	ハカリ側、及びPC側 各1本 
5	無線ユニット用・長アンテナ	1本	電波状況悪い場合に使用 
6	無線ユニット用・USB電源コード	1本	PC側に接続した無線ユニットへの電源供給に使用 
7	USB/シリアルケーブル お客様のPCにシリアルポート(RS232C)が有る場合は、不要です。	1本	シリアルポートの無いPCへ無線ユニットを接続する場合に使用 
8	USB/シリアルケーブル用・ドライバCD 「USB TO SERIAL (DB9) CONVERTER CABLE DRIVER」 お客様のPCにシリアルポート(RS232C)が有る場合は、インストール不要です。	1枚	上記用USBドライバソフト 
9	マネージャソフト・インストールCD 「ライトスケール Route マネージャソフト」	1枚	
10	予備ヒューズ	1ケ	3A
11	マジックテープ(シロ)	1枚	PC側無線ユニット固定用
12	ライトスケール Route 取扱説明書・保証書	1部	別冊
13	マネージャソフト 取扱説明書	1部	本書
14	マネージャソフト ユーザー登録用紙	1部	

付属品袋に収納

5 . 基本仕様

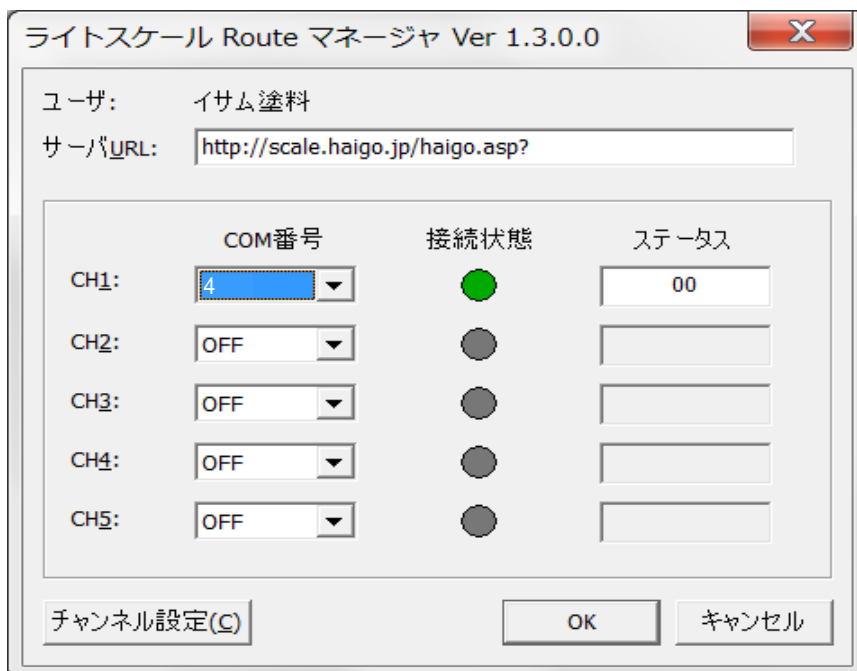
5 - 1 . 動作環境

対応OS	: 日本語版 Windows 2000 : 日本語版 Windows X P : 日本語版 Windows Vista Home Basic : 日本語版 Windows Vista Home Premium : 日本語版 Windows Vista Business : 日本語版 Windows 7 : 日本語版 Windows 8 : 日本語版 Windows 8.1
必要なシリアルポート数	: ハカリ 1 台につき 1 ケ
必要な USB スロット数	: シリアルポート使用時は、ハカリ 1 台につき 1 ケ (電源用) : USB/シリアルケーブル使用時は、ハカリ 1 台につき 2 ケ
画面解像度	: 1 0 2 4 × 7 6 8、2 5 6 色 以上
CD - ROMドライブ	: 1 ケ (インストールに必要)
必要HDD容量	: アプリケーションインストール 5 MB 以上
RAM容量	: 2 5 6 MB 以上 (5 1 2 MB 以上推奨)

5 - 2 . 仕様概要

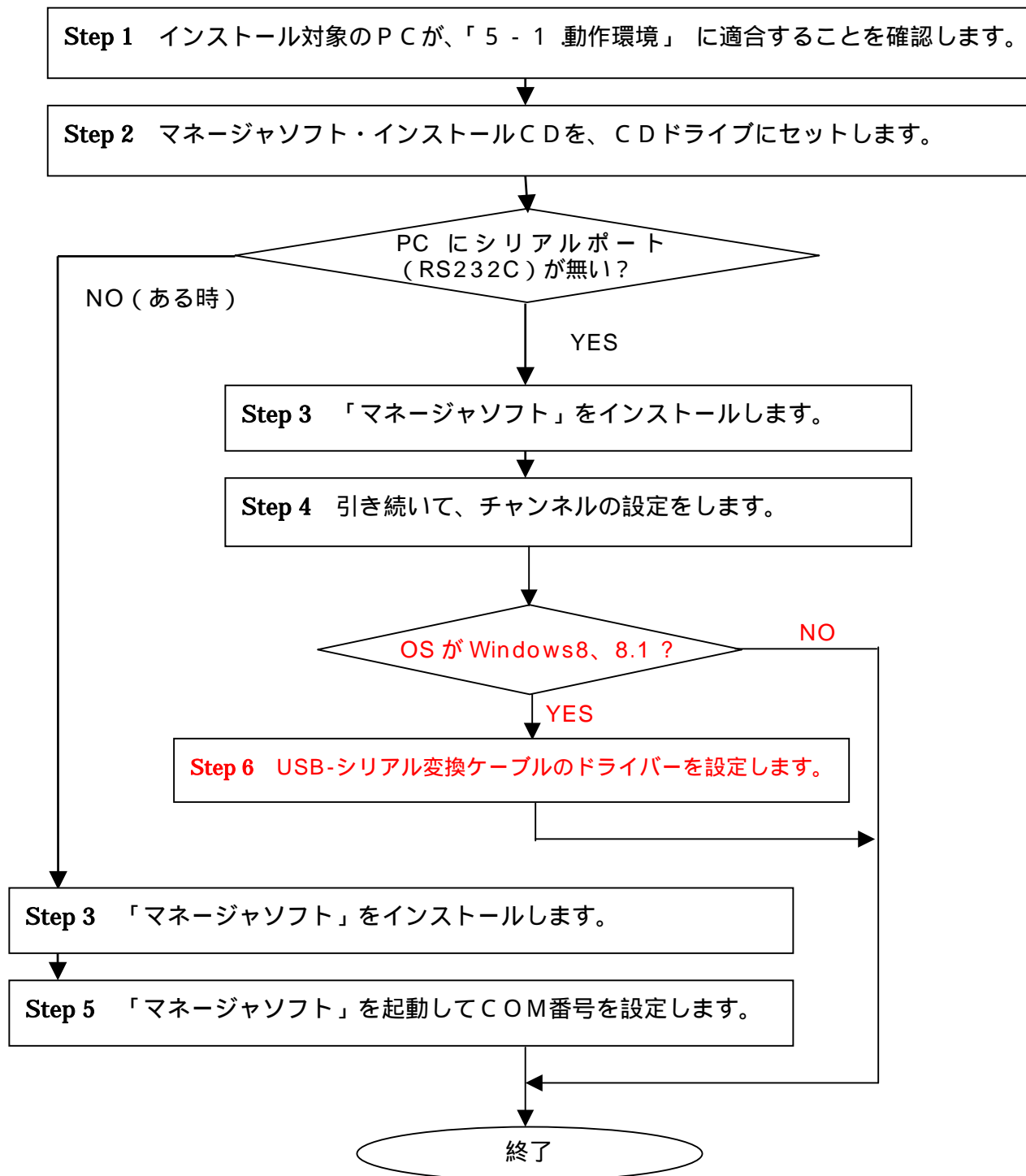
ハカリ最大接続台数 5 台

画面イメージ



6 . インストール・セッティング

6 - 1 . インストール・セッティングの流れ (図1)



注意

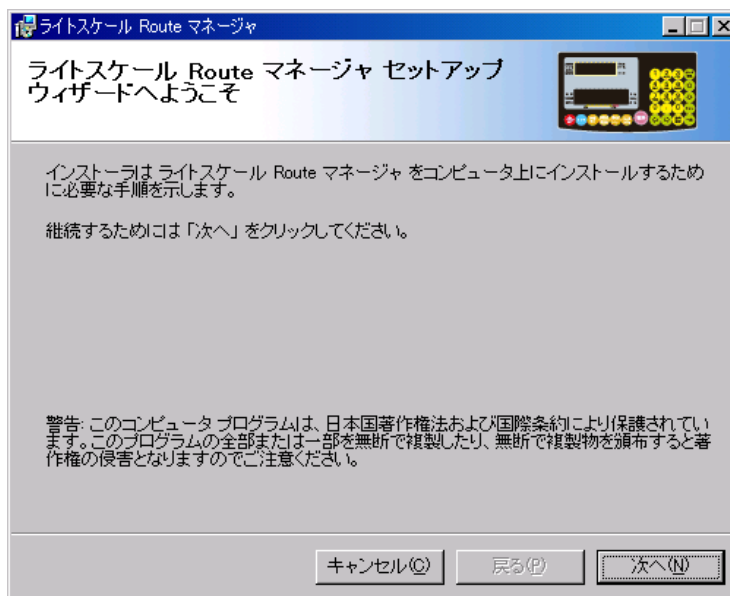
付属の、USB/シリアルケーブルは、**Step4** でチャンネル設定するまでPCに接続しないようにしてください。

6 - 2 . インストールの詳細

6 - 2 - 1 . OSが、Windows 2000, Windows XP の場合

Step 2 マネージャソフトのインストールCDをドライブにセット

PCのCD-ROMドライブに、マネージャソフト・インストールCDをセットします。暫くしますと、以下のようなセットアップメニュー画面になります。



暫く待っても上図のようなセットアップメニュー画面にならない場合は、以下の方法でセットアップメニューを起動させてください。

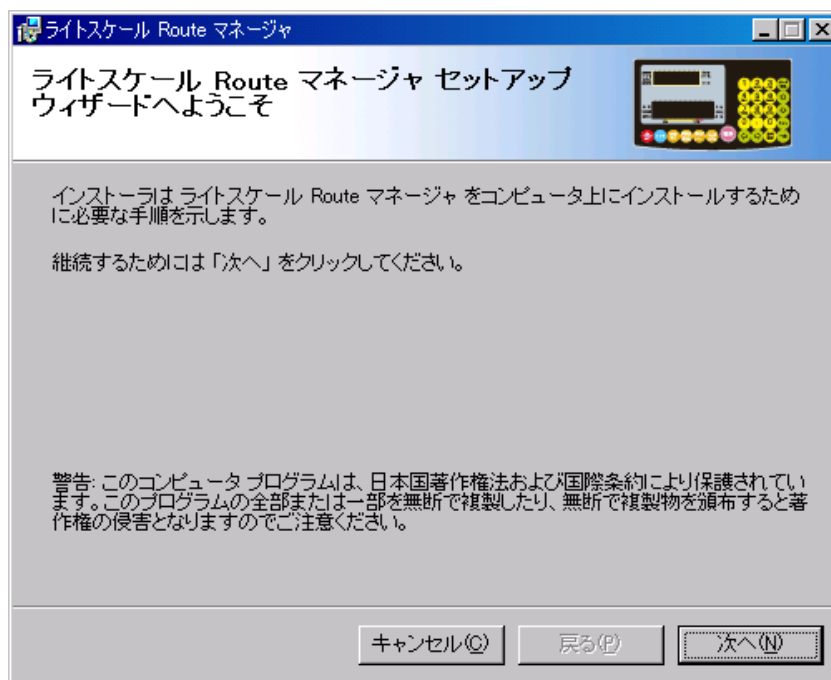
デスクトップ画面のタスクバーから、

<スタート> <マイコンピュータ> <CDの有るドライブ(仮に:D)>

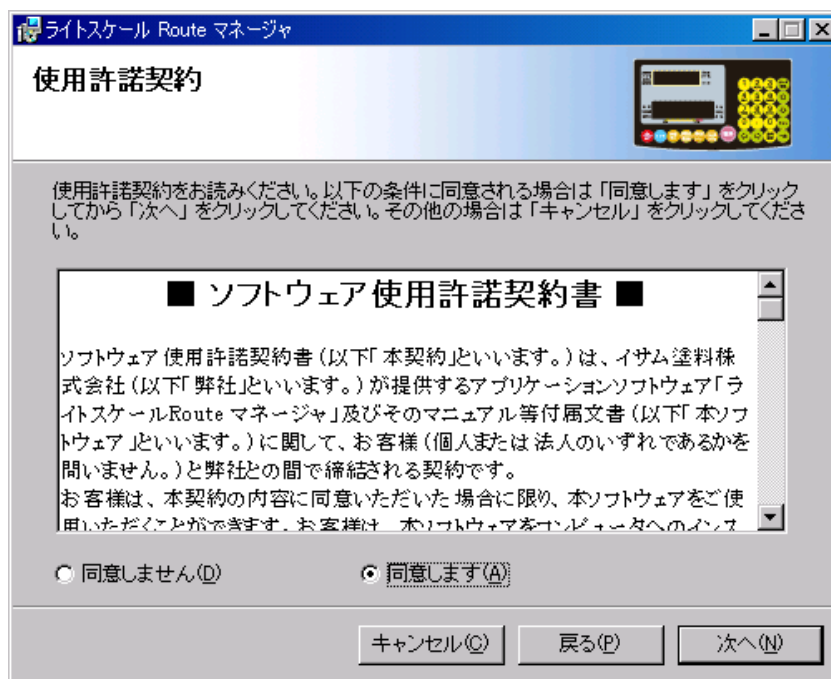
<自動再生> をクリック Dを右クリック

Step 3 マネージャソフトのインストール

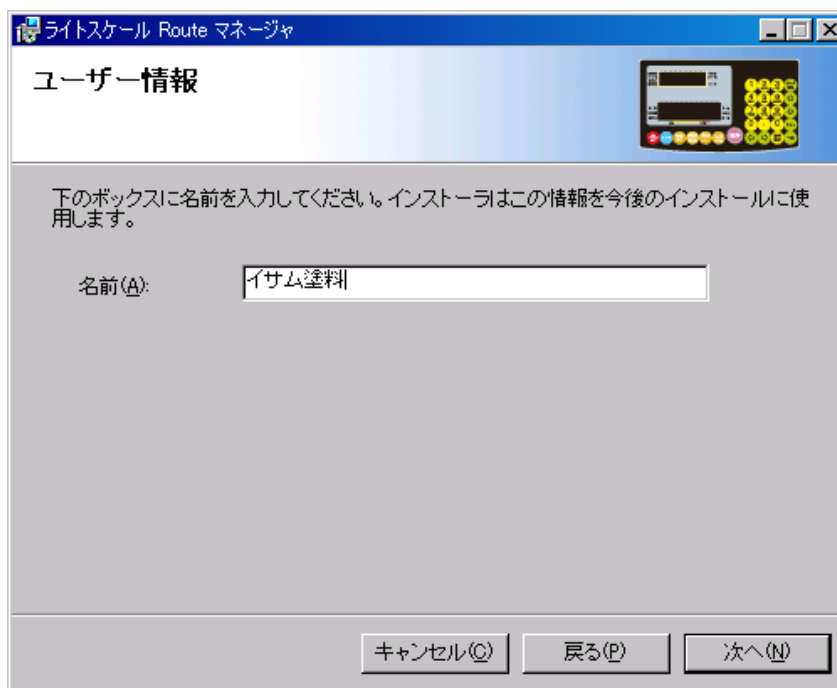
Step 2 - のセットアップ画面から <次へ> をクリック。



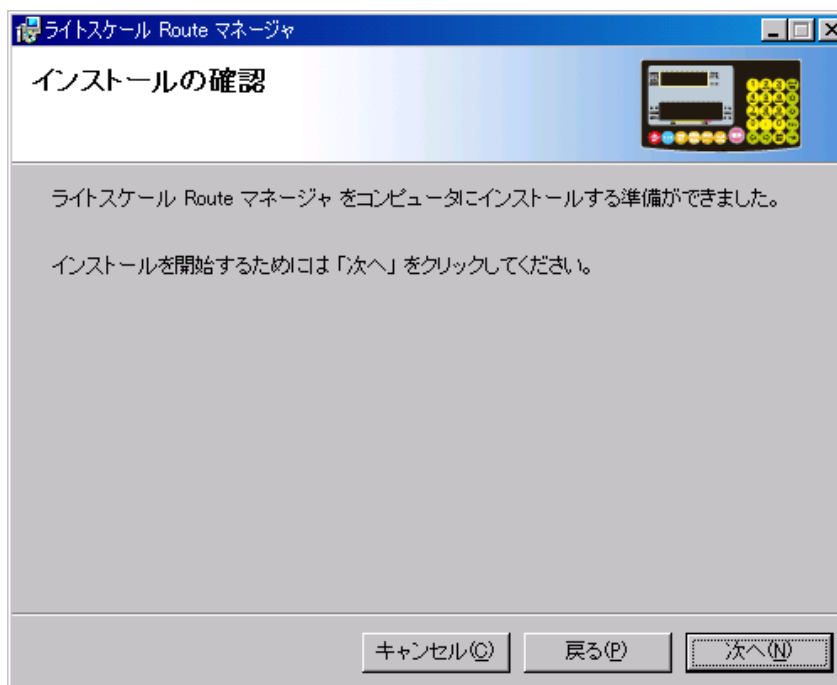
スクロールして使用許諾全文をお読みいただき、御契約内容をご理解いただける場合は、その後 <同意します> をクリック。そして <次へ> をクリック。



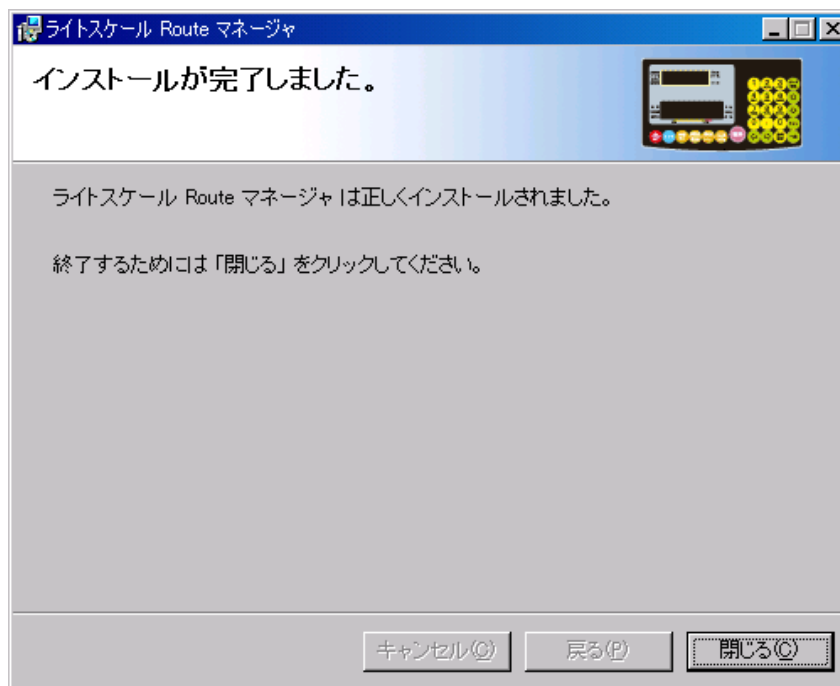
ユーザー情報入力画面になります。インストール対象PCのOSセットアップ時に入力されたユーザー情報が表示されますので、そのまま良ければ <次へ>、変更する場合は、編集後 <次へ> をクリックしてください。



インストールの確認画面になりますので、<次へ> をクリック。



インストールの完了画面になりますので、<閉じる> をクリック。

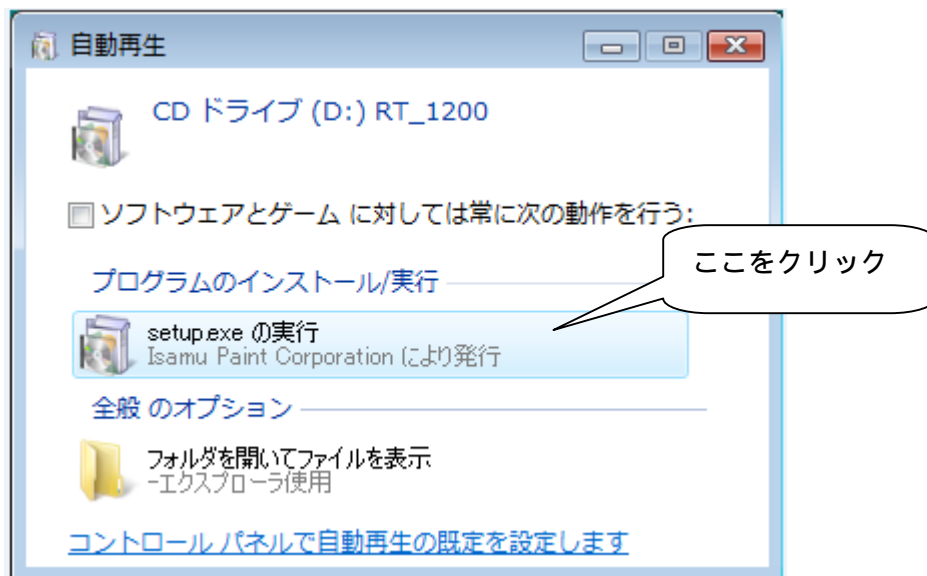


6 - 2 - 3 . **Step 4** チャンネルの設定 (COM番号の自動設定) へ

6 - 2 - 2 . OSが、Windows Vista ~ Windows8.1 の場合

Step 2 マネージャソフトのインストールCDをドライブにセット

自動再生画面になりますので、<プログラムのインストール実行> をクリック。



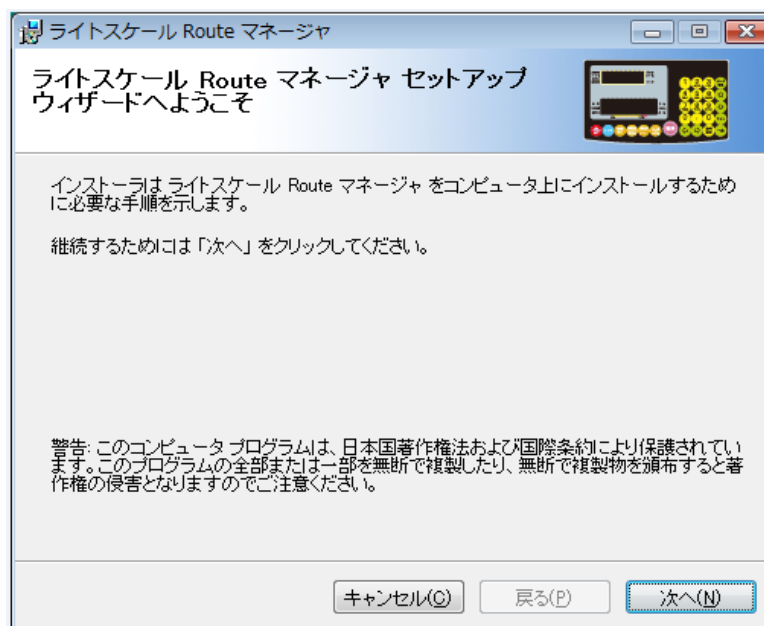
暫くしますと、以下のようなユーザーアカウント制御画面になります。

ここでは <続行> をクリックします。



Step 3 マネージャソフトのインストール

正常にセットアップが起動すると、以下のセットアップメニュー画面になります。



暫く待ってもセットアップメニュー画面にならない場合は、次の方法でセットアップメニューを起動させてください。

Windows Vista、Windows 7 の場合

デスクトップ画面のタスクバーから、

<スタート> <コンピューター> < C Dの有るドライブ (仮に : D) >

「プログラムのインストールと実行」 をクリック Dを右クリック

Windows 8、8.1 の場合

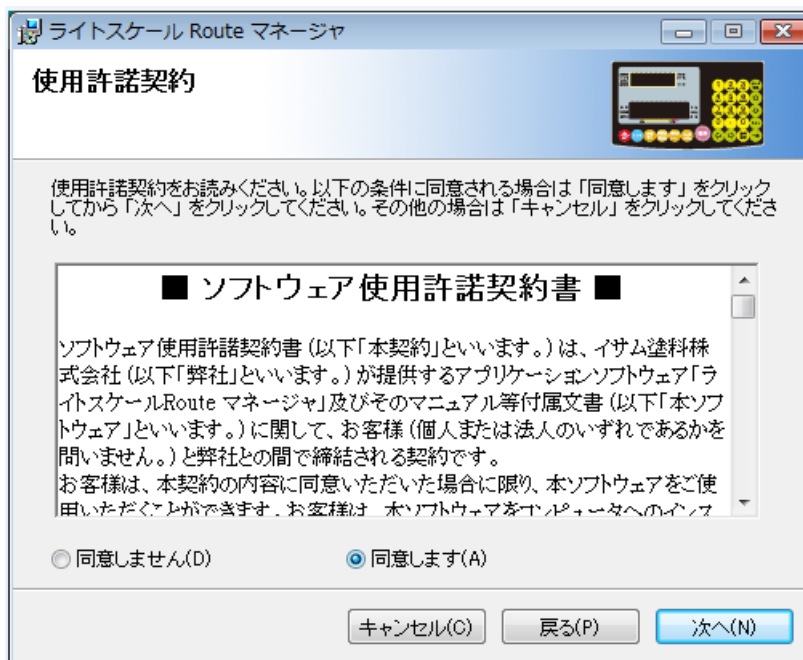
デスクトップ画面のタスクバーから <エクスプローラー> を起動します



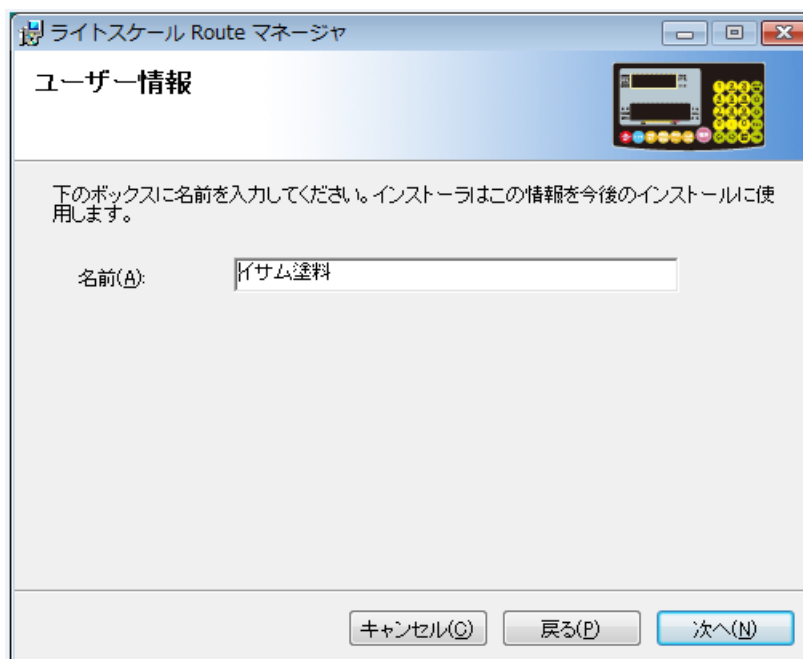
< C Dの有るドライブ > を選択し、右クリックします

「メディアからのプログラムのインストール/実行」 をクリックします

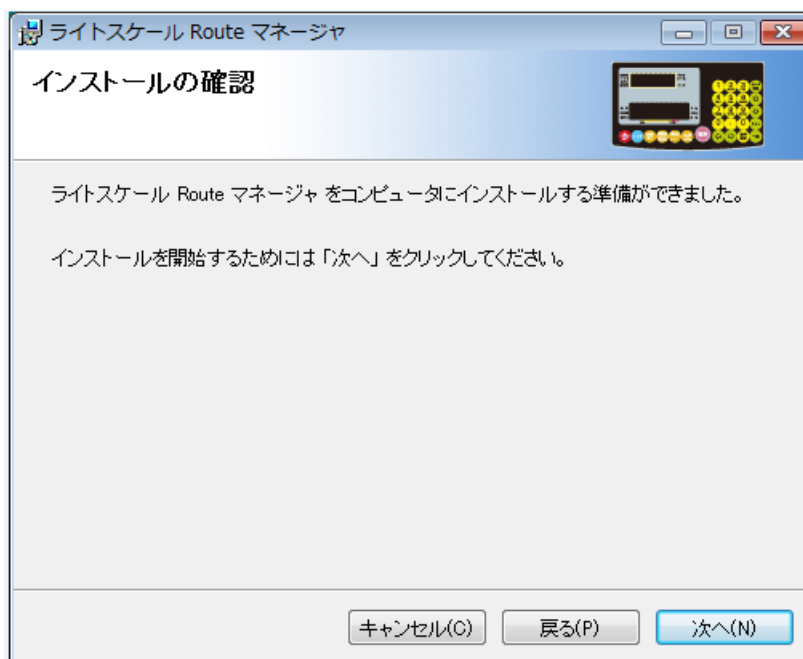
スクロールして使用許諾全文をお読みいただき、御契約内容をご理解いただける場合は、その後 <同意します> をクリック。そして <次へ> をクリック。



ユーザー情報入力画面になります。インストール対象PCのOSセットアップ時に入力されたユーザー情報が表示されますので、そのままであれば <次へ>、変更する場合は、編集後 <次へ> をクリックしてください。



インストールの確認画面になりますので、＜次へ＞ をクリック。



インストールの完了画面になりますので、＜閉じる＞ をクリック。

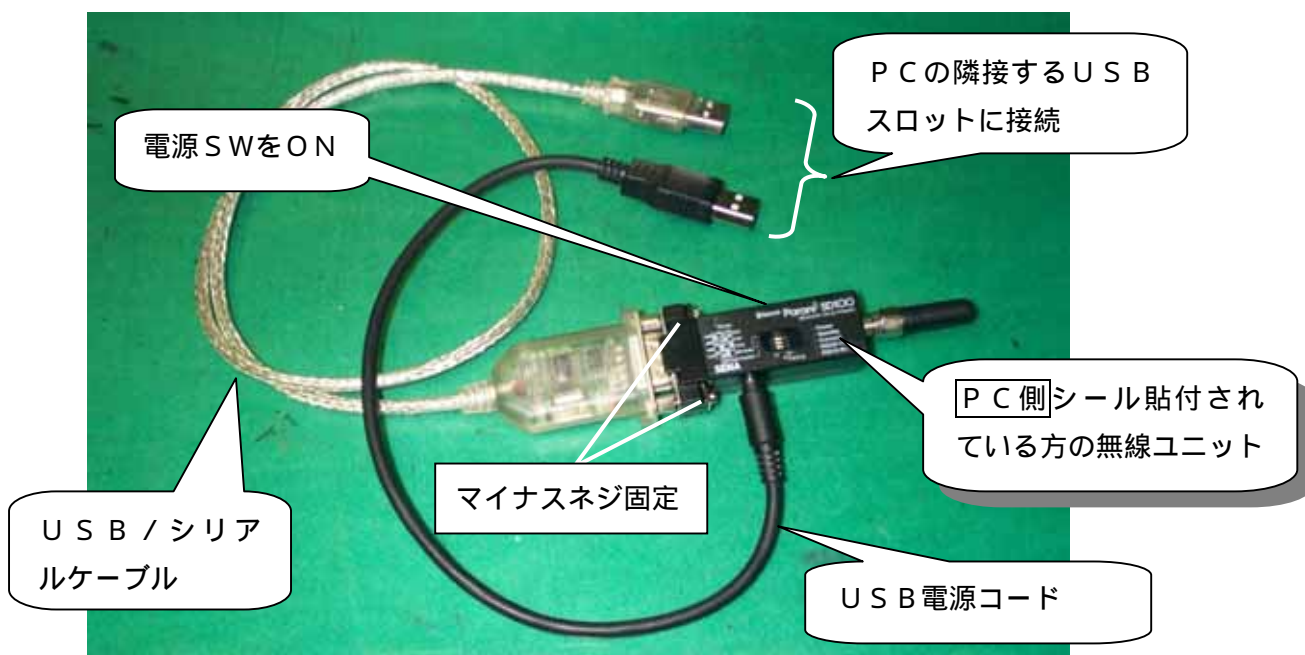
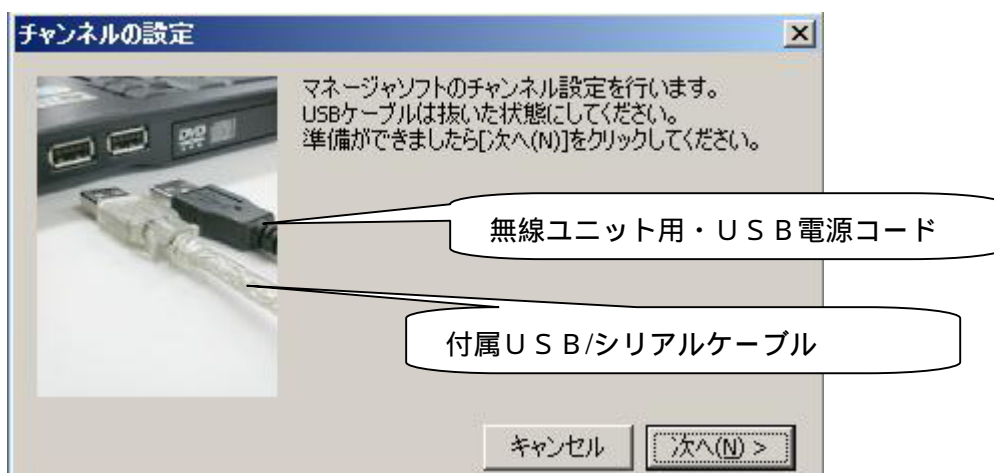


6 - 2 - 3 . **Step 4** チャンネルの設定 (COM番号の自動設定) へ

6 - 2 - 3 . Step 4 チャンネルの設定 (COM番号の自動設定)

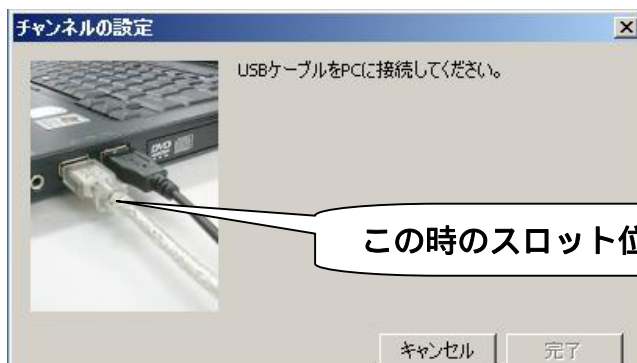
Step2- の完了画面で、<閉じる> をクリックすると、次の チェンネル設定画面になります。この時、PCにシリアルポート (RS232C) がある時は、<キャンセル> をクリックして処理中断します。 Step 5に進みます。

この時点では、下図のように付属USB/シリアルケーブルを抜いた状態にしてください。



<次へ> をクリックします。

下図のように付属USB/シリアルケーブルと無線ユニット用・USB電源コードを、PCに接続します。



注意：この時に、USB/シリアルケーブルを接続したUSBスロット位置を、その後変更しないようにしてください。

Windows8、8.1 で自動設定が終了しない場合は、「キャンセル」をクリックして中断した後、**Step 6**を実行してから、再度**Step 4**を実行してください。

暫くすると、COM ** を認識しました。 というメッセージに変わります。
これで、チャンネル設定 (COM番号の自動設定) は終了です。



注意：この時に、USB/シリアルケーブルを接続したUSBスロット位置を、その後変更しないようにしてください。

誤って、無線ユニット用・USB電源コード の位置や、その他のUSBスロット位置に USB/シリアルケーブルを再接続しますと、チャンネル番号が変わってしまい、マネージャソフトが正常に動作しません。

その時は、再度元の位置 (Step3-) に接続し直すか、付録1『COM番号確認方法』を参照して、現在のCOM番号をマネージャソフトに設定する必要があります。 **Step 5**

上記メッセージ画面に従い、ハカリの **ON/OFF** スイッチを押して、正常にハカリとPCが通信できることをご確認ください。 7-1. テスト方法 参照

6 - 2 - 4 . Step 5 マネージャソフトからCOM番号を設定する

Windows 2000 ~ WindowsXP の場合

タスクバーにあるマネージャソフトのアイコンをクリックします



Windows Vista ~ Windows 8.1 の場合

デスクトップ画面のタスクバーの「 」をクリックし、隠れているインジケータを表示します

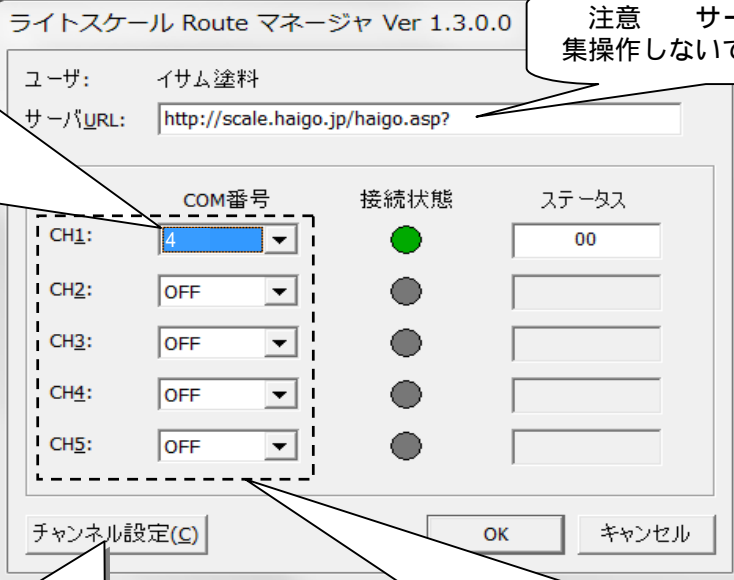
マネージャソフトのアイコンをクリックします



CH1 の COM 番号を、『付録 1 』で確認した番号に設定します。

プルダウンして表示される COM 番号から、『付録 1 』で確認した番号を選択します。この例では、COM 4 です

シリアルポートがある PC の時は、通常 COM1 か 2 になります



注意 サーバURLは、編集操作しないでください。

Step 4 に戻り、再度 COM 番号の自動設定を行います。USB / シリアルケーブルを挿抜した時、別の USB スロットを使用する時にご利用ください

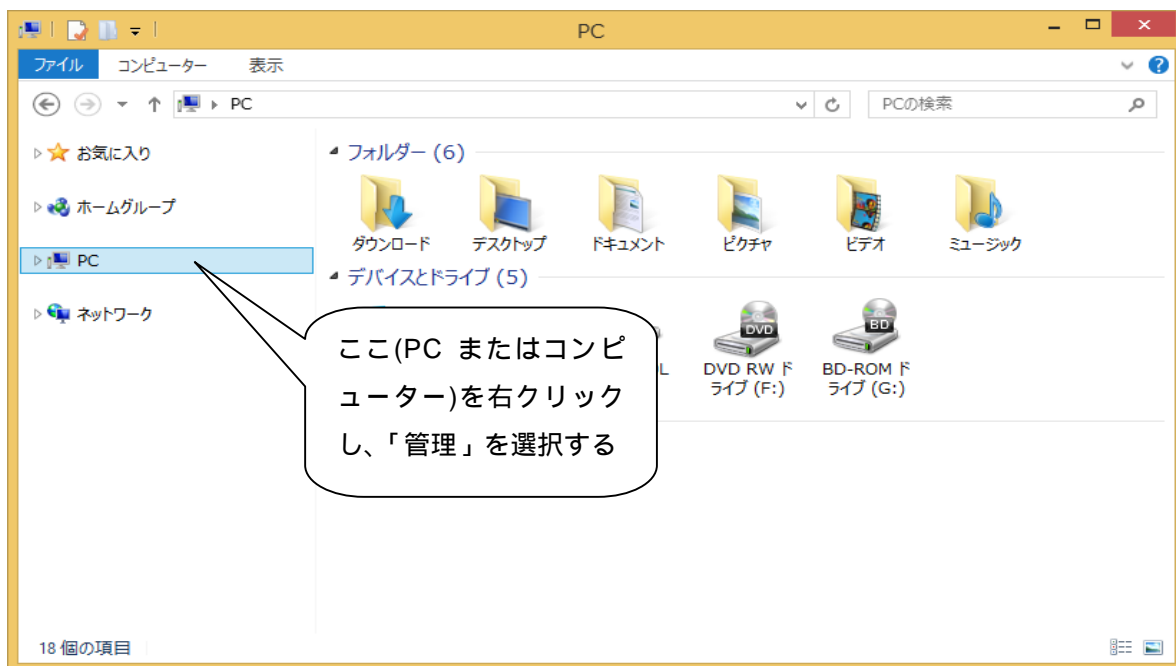
最大 5 台までを 1 台の PC に接続することができますが、使用しないチャンネル (CH) は、必ず OFF にしてください

< OK > をクリックすれば、設定終了です。

6 - 2 - 5 . Step 6 USB-シリアル変換ケーブル用ドライバーの設定

OS が、Windows 8 や 8.1 の場合は、ドライバーの設定を行いません。

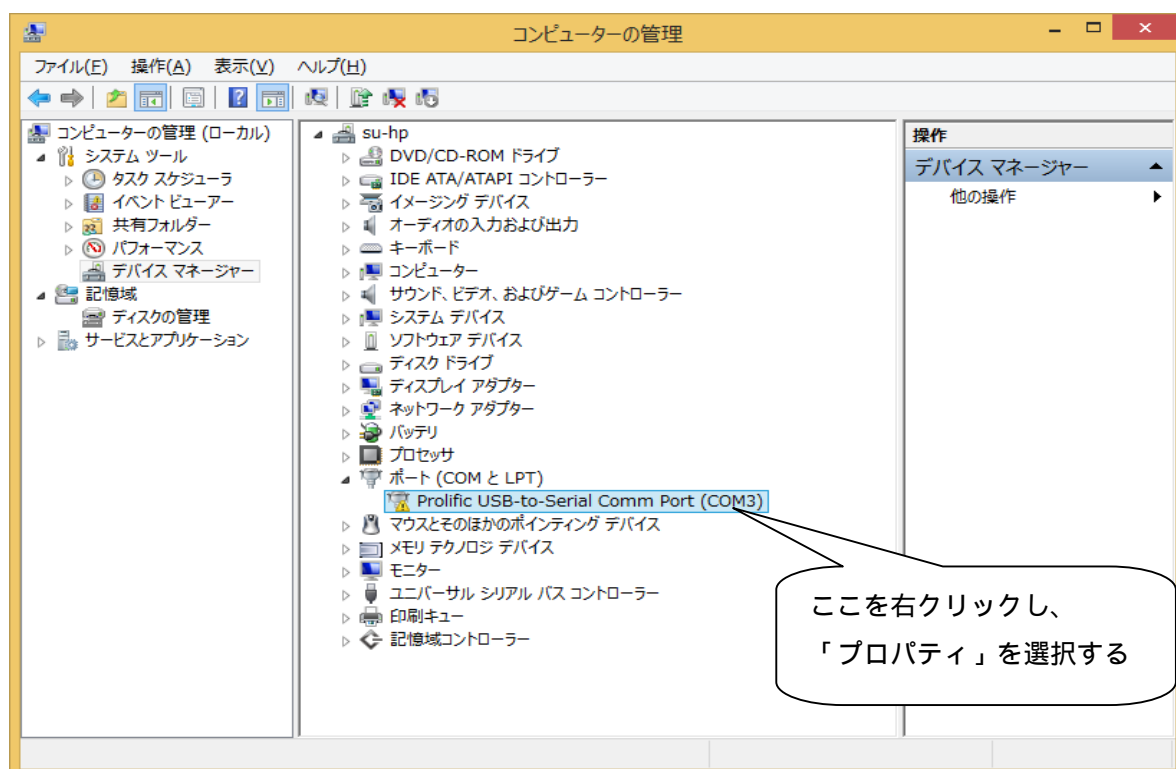
エクスプローラーのコンピューターまたはPCを右クリックし、管理を選択します。



コンピューターの管理画面が開きますので、「デバイスマネージャー」を選択します。

「ポート(COM と LPT)」を選択し、「Prolific USB-to-Serial Comm Port (COMx)」を右クリックのメニューから「プロパティ」を実行します。

COMx の x は COM3、COM4 等、1 ~ 99 までの数字となります。



プロパティの画面が開きますので、「ドライバー」タブを選択して、「ドライバーの更新」ボタンを右クリックします。



ドライバーソフトウェアの更新画面が開きますので、「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」(下のほう)をクリックします。



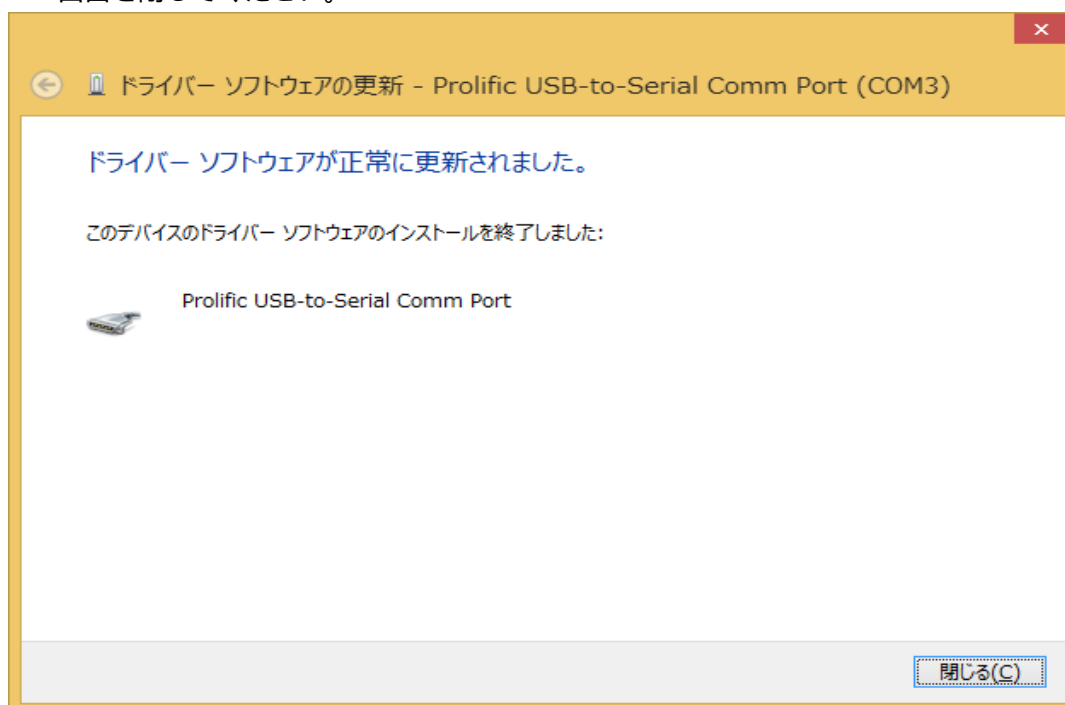
「コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択します」(下のほう)をクリックします。



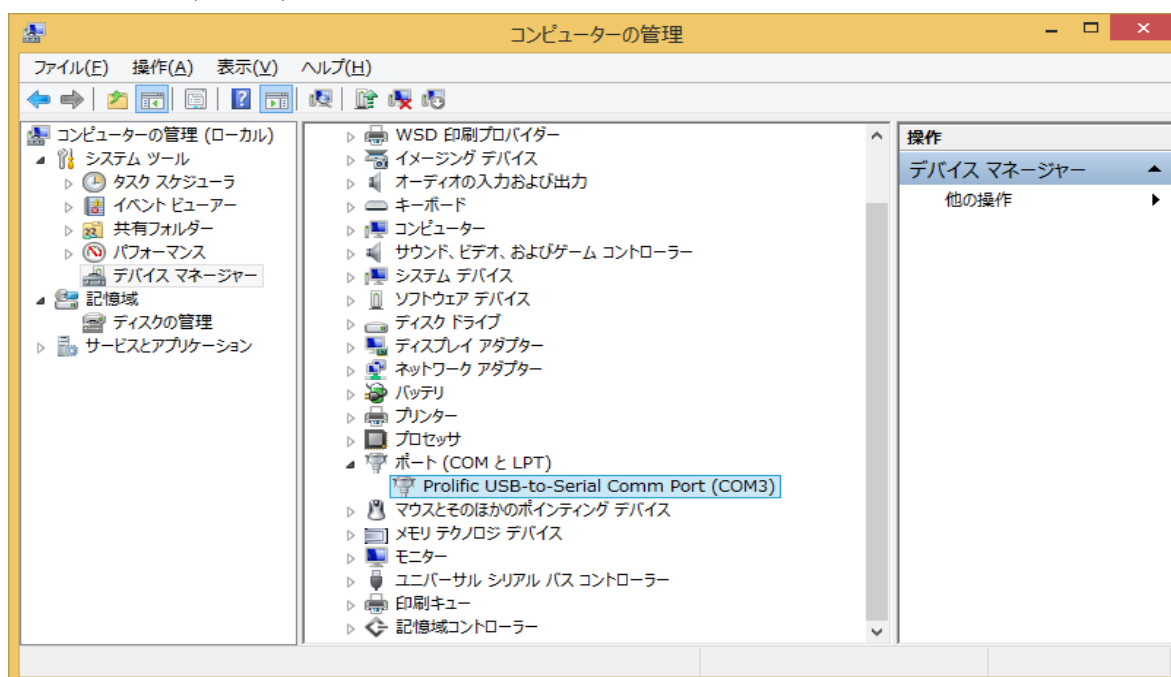
モデルの一覧から、バージョンが「3.3.11.152 [2010/03/12]」のものを選択して「次へ」ボタンをクリックします。



ドライバーソフトウェアが正常に更新されたら、「閉じる」ボタンをクリックして、画面を閉じてください。



コンピューターの管理のデバイスマネージャーで、「Prolific USB-to-Serial Comm Port (COMx)」のアイコンに「！」が付いていないことを確認してください。

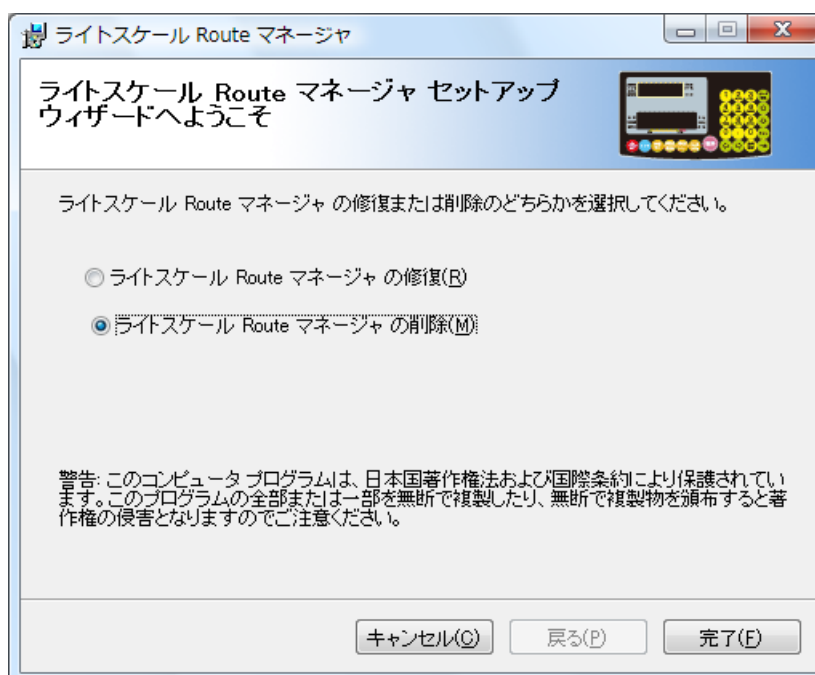


【ご注意】

USB ケーブルを抜き差しする・差し込んでいるポートを変更する等しますと、ドライバーの設定が初期化されて正常に動作しなくなる場合があります。その際は、再度 **Step 6** の設定を行ってください。

6 - 3 . アンインストールについて

(1) **Step 2** のセットアップメニュー画面からアンインストールする方法



ライトスケール Route マネージャの削除 をチェックして、<完了> をクリック。

(2) コントロールパネルからアンインストールする方法

OS が、Windows 2000, Windows XP

<スタート> <コントロールパネル> <プログラムの追加と削除> を選択します。
「プログラムの追加と削除」画面で「ライトスケール Route マネージャ」を選択して<削除> をクリックします。

OS が、Windows Vista ~ Windows 8.1

<コントロールパネル> <プログラムのアンインストール>を選択します。
「プログラムの機能」画面で「ライトスケール Route マネージャ」を選択して<アンインストール>をクリックします。

7. テスト・運用方法

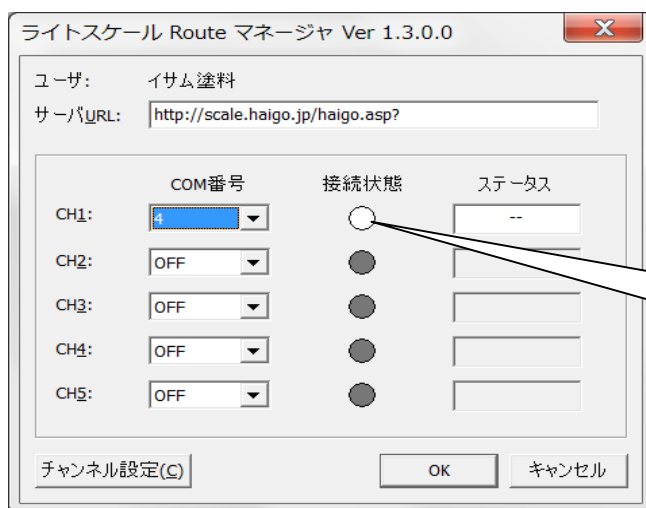
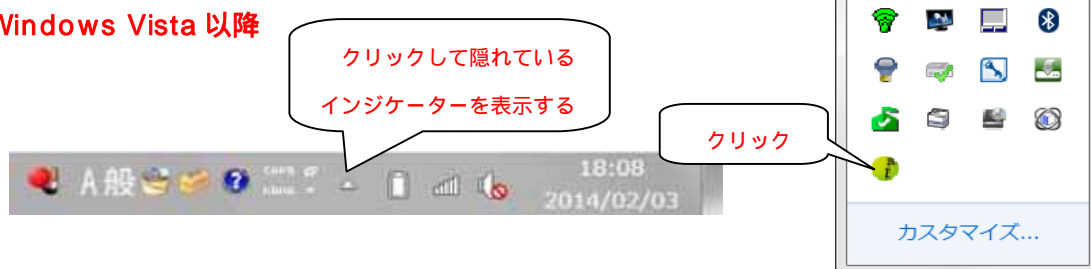
7-1. テスト方法

タスクバーの  をクリックし、マネージャソフトを起動します。

Windows 2000, XP

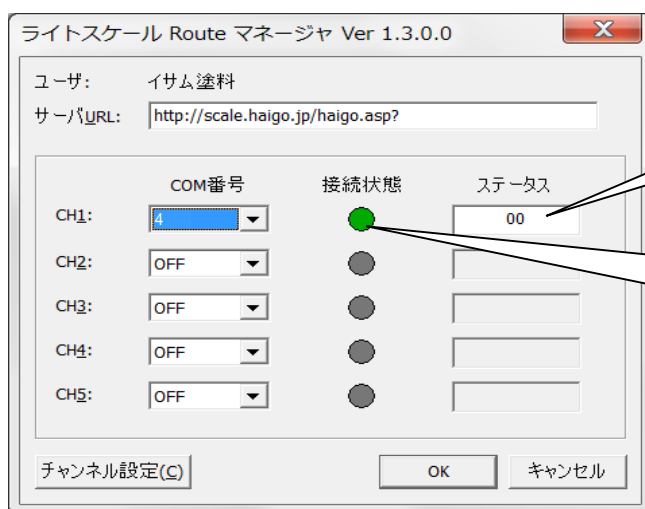


Windows Vista 以降



ハカリと未通信状態の場合は、接続状態ランプは、シロ色

ハカリの電源をONにします。ハカリは起動メッセージ表示後、マネージャソフトと通信確立します。正常に通信確立できると、上記接続状態ランプがミドリに変わります。



ステータスは 00

ハカリと通信確立したので、接続状態ランプは、ミドリ色

この時、ハカリ画面の通信ランプも点灯しますので、双方で通信確立を御確認いただけます。

この状態を確認できれば、テスト終了です。

7 - 2 . 運用方法

テスト画面で、＜OK＞ をクリックすると タスクバー上のアイコン表示に戻ります。

この後は、PCの電源さえONになっていれば、ログオンされていなくともマネージャソフトは機能します。マネージャソフトの起動と終了を毎回行う必要はありません。

ご注意

ノートパソコンなどを御使用になっている場合、オートパワー - オフ機能、レジューム機能、省電力機能などが働いて、PCの各部分で経過時間と共に順次電源切断される場合があります。仮にHDDの電源やUSBやシリアルポートの電源が切断されると、本システムは通信途絶となり通信不能に陥ります。

そこで、USB / シリアルケーブルを使用されている場合は、USBルートハブの電源管理機能をOFFにする操作を『付録1』『付録2』『付録3』でご説明しておりますが、その他のこれら省電力機能につきましては、お客様御自身のPC取扱説明書をご参照いただき、その設定をOFFにさせていただき事をお奨めいたします。

尚、仮にこれらの省電力機能が原因で通信途絶になった場合でも、通常はPCを再起動させると復帰いたします。前述の7 - 1のテスト方法から再開して通信確立をご確認ください。

8 . トラブル対処方法

8 - 1 . 通信に関するトラブル (ハカリ画面)

症状 (ハカリ画面表示)	考えられる原因	対応
10.ムセンユニット エラー	ハカリ側無線ユニットの電源が OFF になっています。 無線ユニットの Connect ランプ (緑色) が点滅していない場合は、ハカリ側無線ユニットが故障しています。	無線ユニット側面の電源スイッチを ON 側にスライドさせてください。 弊社営業所、又はお買い上げ代理店までご連絡ください。
11.ツウシ セツダン	PC 側無線ユニットの電源が OFF になっています。 PC が起動されていません。 無線ユニットの Connect ランプ (緑色) が点滅していない場合は、PC 側無線ユニットが故障しています。	無線ユニット側面の電源 SW を ON 側にスライドさせてください。 PC を起動させてください。 弊社営業所、又はお買い上げ代理店までご連絡ください。
12.PC セツク エラー 13.PC リトライ エラー 14.ミ行件' あり エラー	何らかの原因で、ハカリと PC 間の無線通信が不安定になっています。	<ol style="list-style-type: none"> 1) チャンネル設定 ボタンをクリックして、COM 番号を再設定してみます。 2) 無線ユニットに貼付しているハカリ側/PC 側の表記と、接続機器が正しいか確認します。間違っていれば付け直します。 3) ハカリ側、又は PC 側の無線ユニットのアンテナを、付属の長いアンテナに交換してみます。 4) 無線ユニットの設置位置を、より地上高の高い場所に移設してみます。 5) PC とハカリが見通しできるような位置に双方の無線ユニットを移設してみます。 6) 無線ユニットを覆うような金属物があればそれを取り除きます。
	PC (パソコン) のレジューム・スリープなどの省電力機能により、USB やシリアルポートの動作が不安定になります。	<ol style="list-style-type: none"> 1) PC を再起動させてみます。 2) PC のスタンバイ・省エネ設定を解除します。(操作なく設定時間経過すると、PC 各部の電源をオフしていく機能) 3) PC のデバイスマネージャーから <USB ルートハブ> のプロパティ <電源管理> を開くことができる場合は、「電力の節約のために、コンピュータでこのデバイスの電源をオフできるようにする」のチェックを外します。

8 - 2 . 通信に関するトラブル (マネージャソフト画面)

症状 (マネージャソフト表示)	考えられる原因	ステータス表示
接続状態色 グレー	COM番号が設定されておらず、そのチャンネルは動作していません。	空白
接続状態色 ミドリ	正常に動作しています。	“ 0 ” : 0 , 1 , 2 , 3 , … , 9
接続状態色 キイロ	ハカリ と PC間の通信が異常です。	“ 1 ” : 0 , 1 , 2 , 3 , … , 9
接続状態色 アカ	データサーバ と PC間の通信が異常です。	“ 2 ” : 0 , 1 , 2 , 3 , … , 9
接続状態色 シロ	ハカリ と PC間が未通信状態です。	“ - - ” : 0 , 1 , 2 , 3 , … , 9

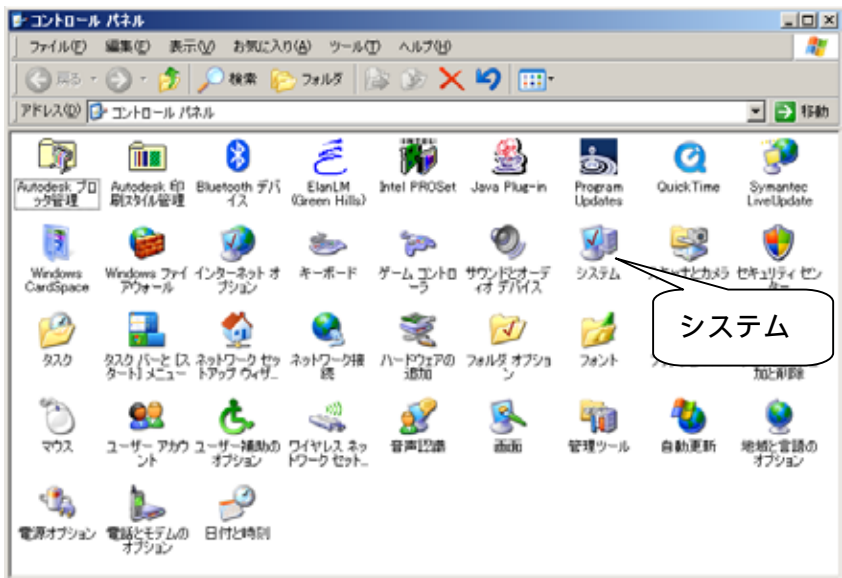
8 - 3 . 検索に関するトラブル

症状 (ハカリ画面表示)	考えられる原因	対応
20.サーバセツクエラー	弊社の配合検索サーバが混雑しています。	申し訳ありませんが、暫くお待ちになってから再検索を実行してください。
01.ガイトウヨクサ	弊社の配合検索サーバには、検索条件で指定されたデータが見当たりません。	1) お手数ですが、再度、正しい検索条件を設定されてから、再検索してください。 2) 申し訳ありませんが、ご指定のデータがまだ弊社検索サーバに登録されていない可能性があります。お手数ですが、弊社営業所、又はお買い上げ代理店までご連絡ください。

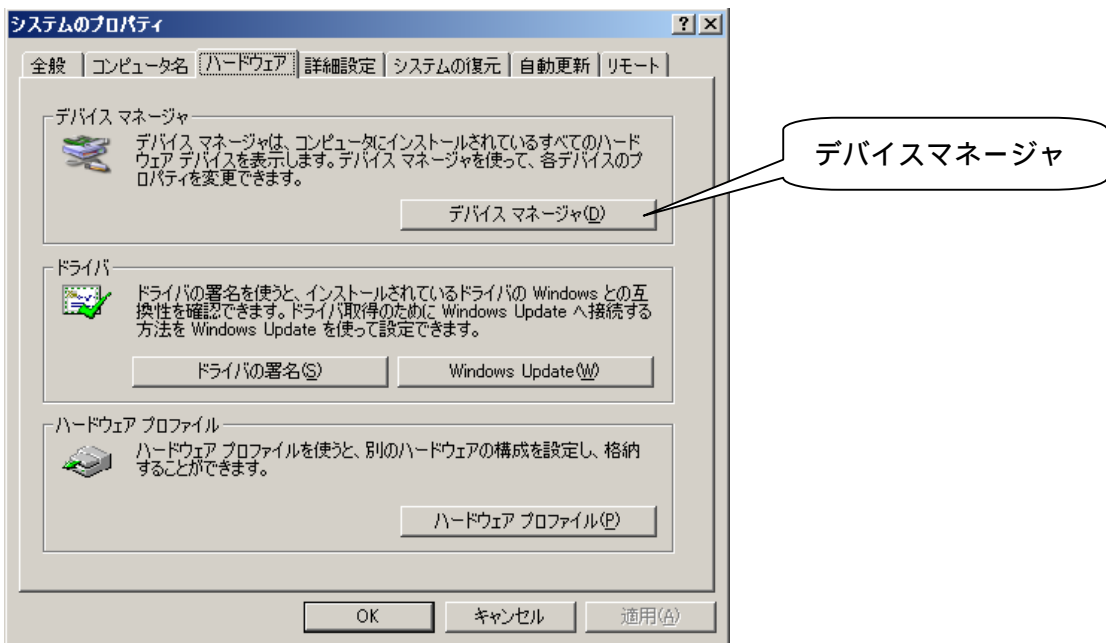
付録 1 COM番号確認方法 (Windows XP)

デスクトップ画面のタスクバーから、

<スタート> <コントロールパネル> <システム>



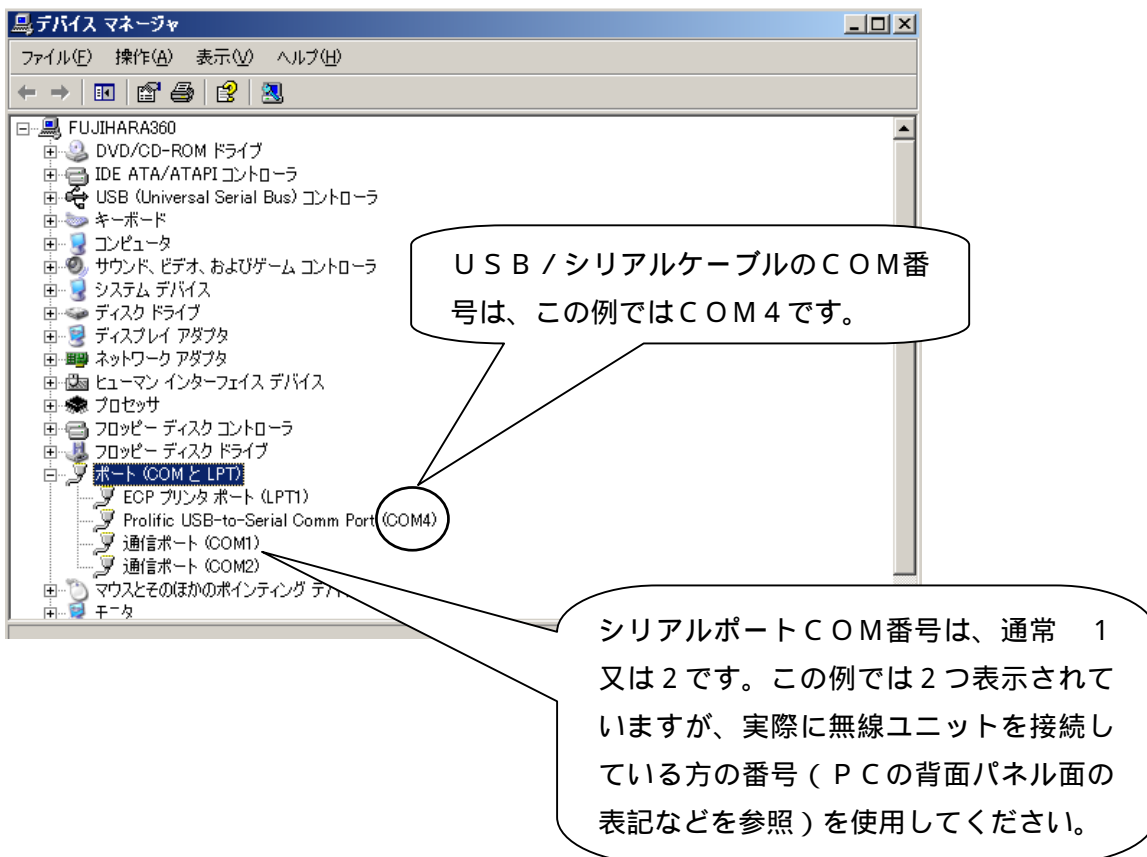
<ハードウェア> タブをクリック



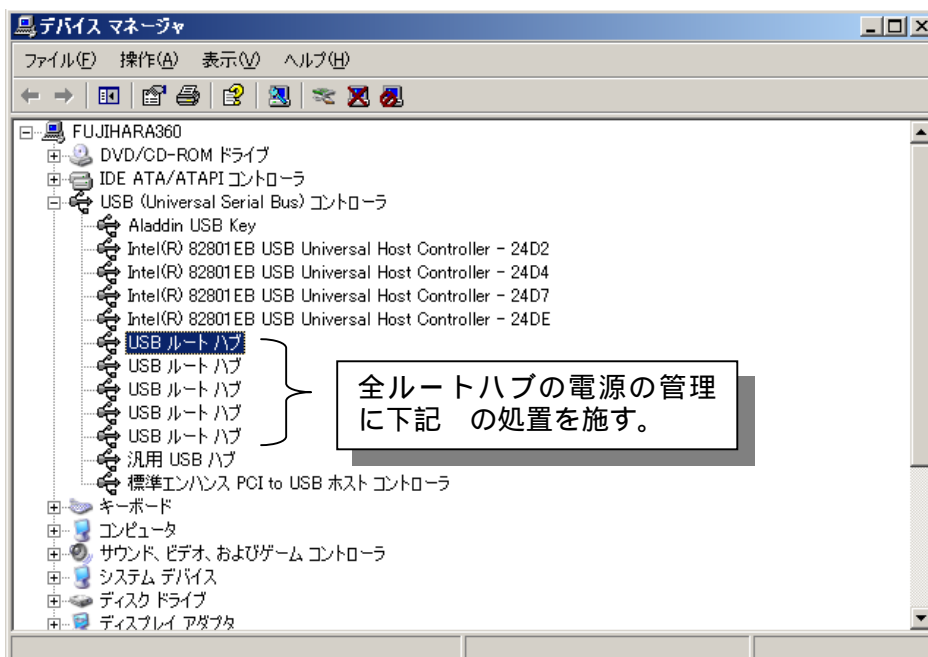
< デバイスマネージャ > 画面で、ポート (COMとLPT) をクリック



< ポート (COMとLPT) > をクリック



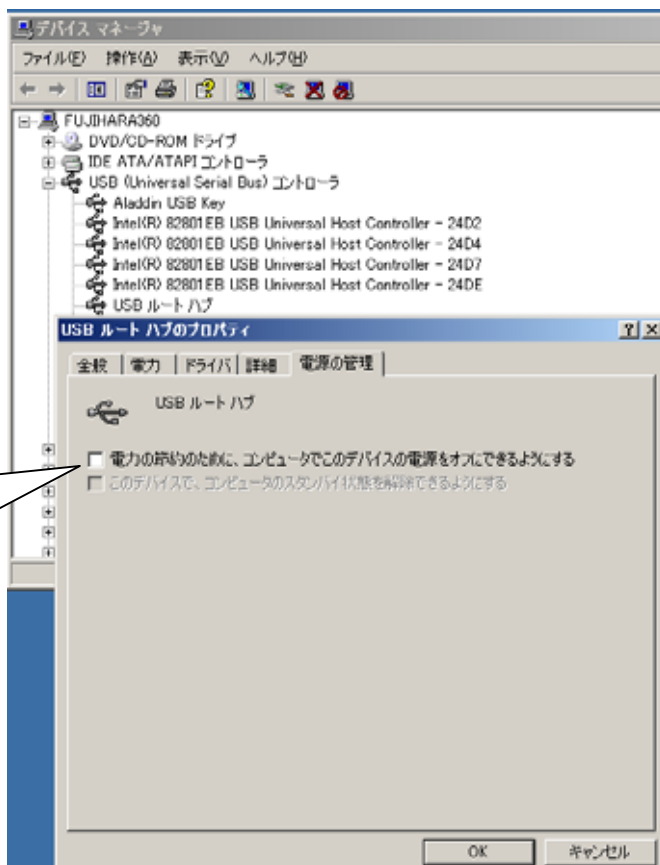
次に <USBコントローラ> をクリックして <USBルートハブ> の電源管理設定を行います。 <USBルートハブ> をクリック



<USBルートハブ> の電源の管理タブをクリック <電力の節約のために、コンピュータでこのデバイスの電源をオフできるようにする> のチェックを外しておきます。

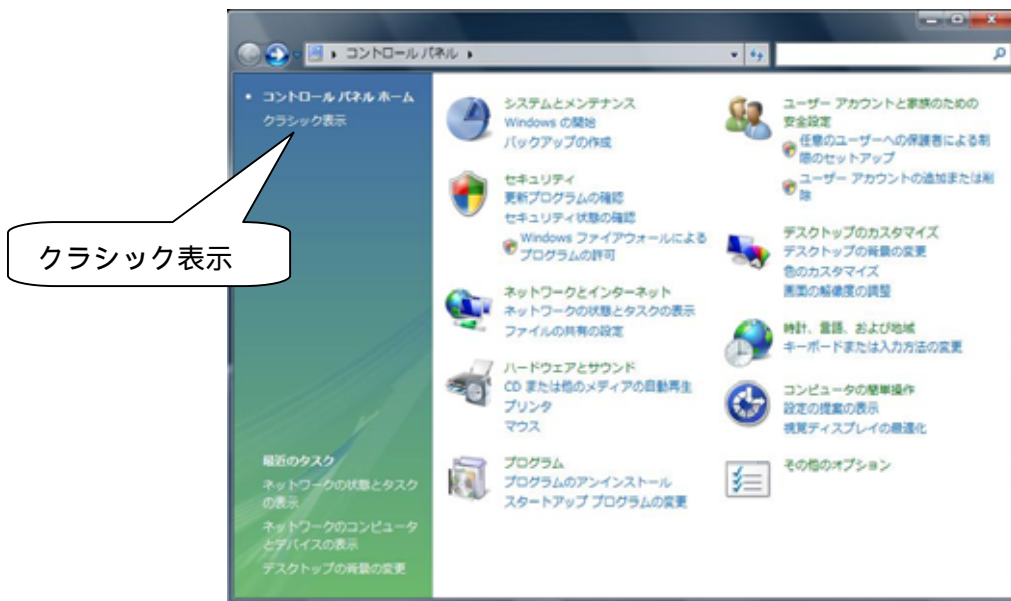
解説
 USBスロットの電源がPCの省電力制御都合で不用意に切断されないようにします。
 USBスロットの電源が切断された場合、マネージャソフトとハカリ間の通信が途絶します。
 本節はこれによる通信障害を抑止するための処置です。

全てのUSBルートハブのチェックを外しておきます。



付録 2 COM番号確認方法 (Windows Vista)

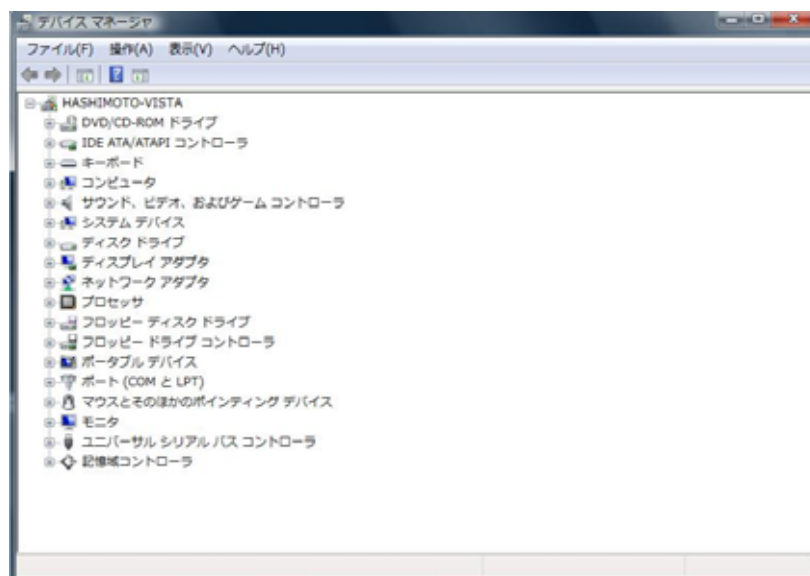
<スタート> <コントロールパネル> <クラシック表示>



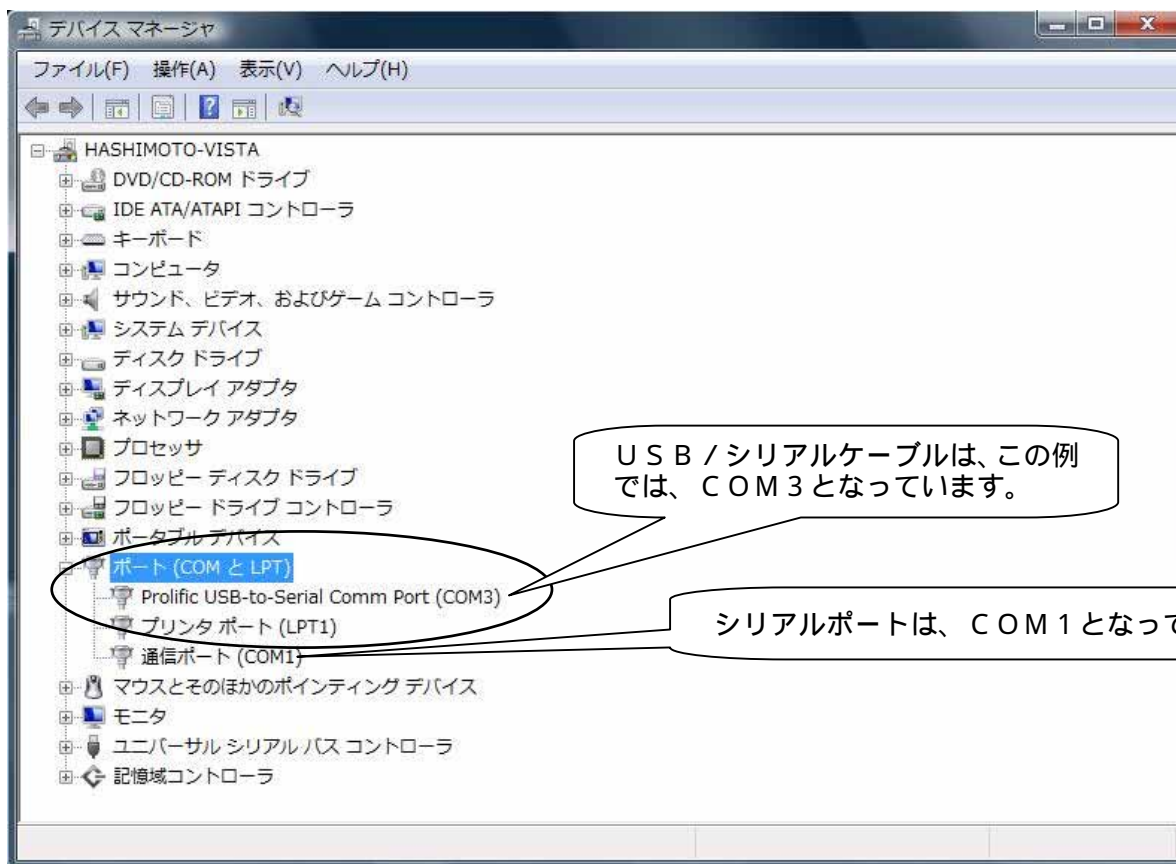
<システム> をクリック。



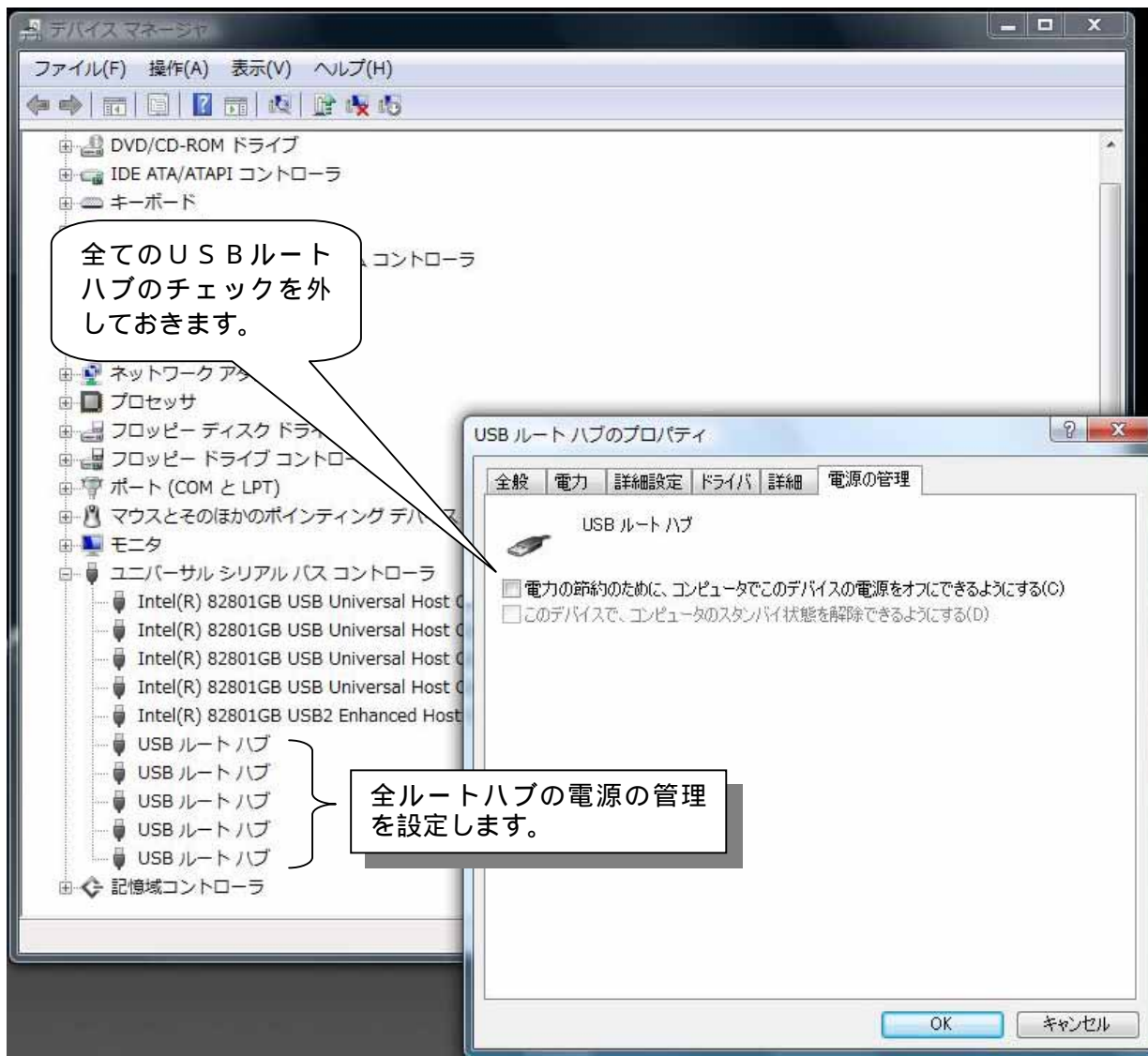
< デバイスマネージャ > をクリックすると、下記画面になります。



< ポート (COMとLPT) > をクリック



次に <ユニバーサルシリアルバスコントローラ> をクリックして <USBルートハブ> の電源管理設定を行います。 <USBルートハブ> をクリック



解説

USBスロットの電源がPCの省電力制御都合で不用意に切断されないようにします。

USBスロットの電源が切断された場合、マネージャソフトとハカリ間の通信が途絶します。

本節はこれによる通信障害を抑止するための処置です。

付録3 COM番号確認方法 (Windows 7、8、8.1)

(1) COM 番号の確認

Windows7、8、8.1 のCOM 番号の確認は、「6 - 2 - 5 . USB-シリアル変換ケーブル用ドライバーの設定」の、手順 ~ の操作を行ないます。

<ポート(COMとLPT)>を選択し、「Prolific USB-to-Serial Comm Port (COMx)」の (COM 番号)を確認します。

(2) USB ルートハブの電源管理

<デバイスマネージャー>の<ユニバーサル シリアル バス コントローラー>をクリックします。

<USB Root Hub>の<プロパティ>から<電源の管理>を表示します。

「電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする」のチェックを外し、OK をクリックします。

すべての<USB Root Hub>に対して行ないます。

